

シルバー 西原

自主 自立 共働 共助



発行元 公益社団法人 西原町シルバー人材センター
 発刊 2017年（平成29年）3月
 〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地
 TEL(098)944-1699 FAX(098)944-1835
 e-mail nishihara@sjc.ne.jp
 URL: <http://www.town.nishihara.okinawa.ja/nishihara-town-silvercenter/index.html>

シルバーだより 第17号

ボ ランティア活動で環境美化（3月現在/参加延人員526人）



は い菜農園で「地産地消」/高齢者の生き生き活動の場



様々なシーンで **地域貢献** を目指して活動！



セ ンター製造の堆肥・液肥活用の栽培作物PR



資 源ごみをリサイクルで堆肥類製造！循環型社会へ

シルバー人材センター

基 本 理 念

- 自主・・・自分のものとして考え
 ■自立・・・自分たちの力で育てる

■共働・・・一緒になって働き
 ■共助・・・お互いに助け合う

～特 集～

「エコ・かえるくん事業」
 「シルバーはい菜農園」
 関連紙面
 6面・7面



平成28年度

定時総会開催

平成二十八年六月九日（木）午後二時、西原町中央会公民館において、平成二十八年度公益社団法人西原町シルバー人材センター定時総会が開催されました。

会員総数 236名に対し、出席者 117名、

委任状 71名、出席合計 188名

以上の出席を得て、公益社団法人西原町シルバー人材センター定款第十八条（定足数）に基づき、定刻、玉那覇満彦副理事長により開会宣言がなされた。

崎原盛隆会員の司会の下、翁長正吉理事長より挨拶、引き続き来賓の上間明西原町長、新川喜男議会議長並びに沖縄県シルバー人材センター連合の大湾政松会長より、ご祝辞、激励を賜りました。

また、ご列席頂いた来賓の方々の紹介が行われました。審議に先立ち、新川善昭理事が議長に選出され、以下の審議に移りました。

- （議案第一号）平成二十七年度事業報告
- （議案第二号）平成二十七年度収支決算
- （議案第三号）理事長に対する権限委任
- （報告第一号）平成二十七年度補正予算
- （報告第二号）平成二十八年度事業計画
- （報告第三号）平成二十八年度収支予算

これらの議案について審議の結果、全て原案のとおり、異議なく可決・承認されました。

続いて、報告第一号から第三号まで報告がなされました。特に平成二十八年度事業計画については、基本方針並びに重点目標として数値目標を掲げ取組む旨、また十五の事項からなる実施計画について説明が行われ、更に当該の事業計画に基づく平成二十八



会 崎原盛隆



年度収支予算に係る理事会決議について報告がなされました。最後に平良正一理事の閉会宣言で平成二十八年度定時総会を終了しました。

第二部の懇親会では、稲福勇地域班会長司会の下、舞踊、器楽合唱等々、会員の芸能が多く披露され、雰囲気も盛り上がり、終始、和やかな懇親会となりました。



懇親会も賑やかに！



司 会
稲 福 勇
(地域班会長)



公益社団法人 西原町シルバー人材センター

～組織活動紹介～

センター機能の充実・強化に取り組んでいます！

役員紹介

(第十三期)

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	理事長
高江洲昌明	崎原盛昭	太田守昭	崎間達三	渡慶次柴良	新城清	崎濱静江	平良正一	新川善昭	玉那覇満彦
(十一名)									翁長正吉

任期
平成二十七年定時総会
平成二十九年定時総会

理事会



～理事会について～

(業務執行等に関する法人の意思決定機関)

※センター運営の効率化と適正化を図る機関です。

専門委員会紹介

委員長
副委員長

総務委員会

平良正一 ◎★
川満英一 ◎★
玉那覇満彦
松川勝雄
田本浩一

業務委員会

渡慶次柴良 ◎★
坂名城 聡 ◎★
崎濱静江
与那城武旭
大城栄繁

普及推進委員会

崎原盛隆 ◎★
大城進 ◎★
新川善昭
崎間達三
與那城博

安全適正就業委員会

安里安雄 ◎★
太田守昭 ◎★
稲福勇
新城清
中山繁

専門委員会
センター活動の効果的推進を図る為、各分野で協議し、取り組む事項を決定します。



合同専門委員会

地域班長会紹介

会長
副会長

いつもありがとうございます



坂田1班
坂名城 聡 ◎



坂田2班
新城 清



西原東1班
稲福 勇 ★



西原東2班
玉那覇新一



西原1班
宜志富紹盛



西原2班
万里崎英広



西原南1班
松川勝雄



西原南2班
崎間達三 ◎

《主な活動》

◆◆◆◆◆
会員相互の親睦と連帯意識の高揚
事業の開拓と就労促進
健康で働く意欲のある新規会員の勧誘
会員への伝達及び文書等の配布
会員の意見、希望等の調査
奉仕活動(ボランティア)の取組
その他センター事業の運営及び発展のために必要な活動

会員お一人おひとり、皆で協力、支え合って「地域班」を盛り上げましょう！

地域班 (区域: 公立学校の校区(4地区)/班: 行政区32区を8班に編成)は、全会員で構成し、活動しています。



写真で見る 西原町シルバー人材センターの主要行事・報告（28年4月～29年1月）

4月

「JAおきなわ」がエコ・かえるくん事業を取材 / 「のびるくん」アミノ酸液肥製造工程など取材



平成28年4月8日(水)、リサイクルヤードを訪れ、「生ごみプラント」を始め、のびるくん(アミノ酸液肥)の製造工程等の取材がありました。当該の取材内容は沖縄全戸配布のJAおきなわ『あじまー』に掲載されました。◆『あじまー』(沖縄県農業協同組合発行)
※ 2016年6月号 (vol.166/通巻第166号)

6月

ボランティア活動 / 毎年「慰霊の日」に向けたボランティア清掃が恒例となっています！



平成28年6月11日(土)、会員20名参加の下、公共施設清掃ボランティア活動を実施しました。

①西原の塔 ②旧西原村役場壕跡

また、当日開催の「平成28年度ちゅら島環境美化清掃活動(西原町主催・他)へも95名の会員が参加し、地域の環境美化に努めました。

6/28

「西原町中学生職場体験学習チャレンジウィーク2016」生徒受入れ / 町立中学校2学年



西原中学校

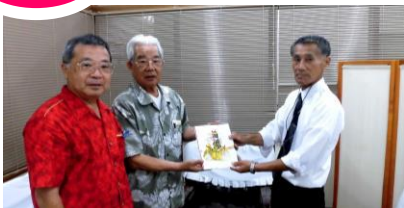


西原東中学校

当センターでは毎年、町立学校の体験学習の受入れを行っており、本年度も6月中、3日間、両校の生徒が会員の就業現場にて共に汗を流すなど、センター事業について学びました。

7月

『平成28年 熊本地震』災害義援金(熊本・大分) 7万5,041円託す

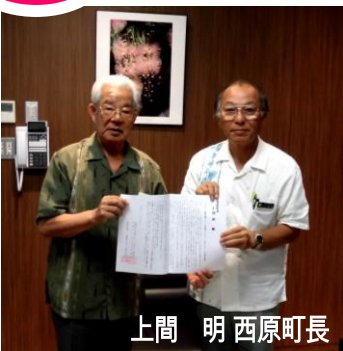


平成28年7月12日(火)、翁長理事長、屋良事務局長は、西原町社会福祉協議会の「町共同募金委員会」を訪ね、熊本地震の被災地支援の為に、当センター設置の義援金箱にて、会員並びに役職員で募った7万5,041円を託しました。／義援金は、沖縄県共同募金会を通して被災地(熊本県・大分)に送られます。



7/26

平成28年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に係る要請行動



上間 明 西原町長



新川喜男 西原町議会議長

平成28年7月26日(火)、全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に係る要請行動を実施しました。／同決議は『「ニッポン一億総活躍プラン」を実践するシルバー人材センターへの支援の要望』とし、シルバー事業の地域社会への貢献等を示し、要望としてシルバー事業の推進の為に必要な補助金や委託事業における会員の就業機会を引き続きご支援・ご協力願いたい旨、要請しました。

7/28

第11回西原町シルバー人材センター安全・適正就業推進大会 / (平成28年度)



平成28年7月28日(木)、会員125名の参加の下、開催し、上間町長の激励の挨拶のあと、今年度安全・適正就業推進実施計画、標語の表彰や安全宣言のほか、2名の会員、ご自身の就業体験をもとに貴重な意見が発表、また講話(熱中症について)など、実りある大会となりました。

【意見発表】



崎原盛隆



田野口正二郎



左 万里崎英広 (最優秀賞)
中央 西江 良明 (優秀賞)
右 金城 良和 (佳作)

安全標語入選作品 (応募総数47点)

佳作

思わぬ所にひそむ危険
指差し呼称で安全確保

金城 良和

優秀賞

声かけは 安全作業の道標

西江 良明

最優秀賞

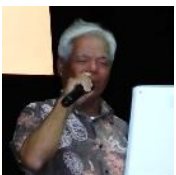
安全就業 今日無事故で 笑顔の帰宅

万里崎英広

9月

『平成28年 観月会』94名の参加で賑わう！

平成28年9月16日(金) 西原町中央公民館 18:00~開催



10月

平成28年度『シルバーの日』取組み(ボランティア活動)/会員110名参加でシルバーPR！

～PRを兼ねたボランティア活動～

平成28年10月15日(土)、臨港道路等のごみ拾い・片付け等の清掃を実施。当日は、会員110名、ほか役職員の参加の下、普及啓発の「のぼり」等を掲げセンターのPR活動を兼ね、実施しました。



11月

『平成28年度 視察研修(南部巡り)』働く仲間と交流・親睦！

平成28年11月19日(土)実施



会員・役職員、総勢42名の参加の下、南部巡りの視察研修を実施しました。共働・共助の仲間とともに終日楽しいひと時を過ごしました。



1月

『第9回 理事長杯グラウンドゴルフ大会』95名で競う！

『平成29年 新春の集い』114名で新年を寿ぐ

平成29年1月14日(土)



東崎公園



優勝 崎原盛一
準優勝 呉屋泰勝
三位 比嘉吉春



平成29年1月14日(土)、会員の演舞が披露されるなど盛り上がり、交流を深めました。



特集

エコ・かえるくん事業

地域就業機会創出・拡大事業

当センターは、行政の『環境分野』／西原町一般廃棄物処理基本計画における課題解決の一翼を担うとともに、西原町の「資源循環型社会」及び「循環型農業」の構築と、センター会員の就業拡大と自前収入の確保による持続的に安定した事業の展開を目指し、『エコ・かえるくん事業』を立ち上げ、緑のリサイクル事業と併せた、更に進化したリサイクル事業に取り組んでいます。

～エコ・かえるくん事業プラン～



「追肥もしないで3ヶ月以上収穫し例年の1.5倍の収穫を実証できてとても良かった。これからも色々な野菜栽培に使用したい」と笑顔で話した。

早速、自身もテストのつもりで「のびるくん」をJA西原支店経済課に手配し、平成二八年十月に元肥として春菊の栽培圃場250坪に「のびるくん」5トン散布して貰った。その効果にビックリ!

「追肥もしないで3ヶ月以上収穫し例年の1.5倍の収穫を実証できてとても良かった。これからも色々な野菜栽培に使用したい」と笑顔で話した。

安心な野菜を消費者にお届けする為に、有機栽培を確立、日本有機JAS認定を取得した新規就農者として期待されている青年農業者です。

農業生産組織の同僚から西原町シルバー人材センターは、給食共同調理場から排出される生ごみを微生物活用でアミノ酸液肥「のびるくん」を生産、農家に格安で販売しているとの情報で、施肥した農家は、今まで堆肥を一輪車などで運び入れていたが、「のびるくん」はセンター会員が栽培圃場に散布してくれるとあって、植え付け準備が迅速に出来、労働力の削減、更に収穫量が増え、農業所得の向上や、生産意欲に自信に満ちた様子だったという。

早速、自身もテストのつもりで「のびるくん」をJA西原支店経済課に手配し、平成二八年十月に元肥として春菊の栽培圃場250坪に「のびるくん」5トン散布して貰った。その効果にビックリ!



「のびるくん」効果に農家の皆さんビックリ!

「西原町学校給食共同調理場」の食品残渣を液肥化

西原町シルバー人材センター独自事業を展開

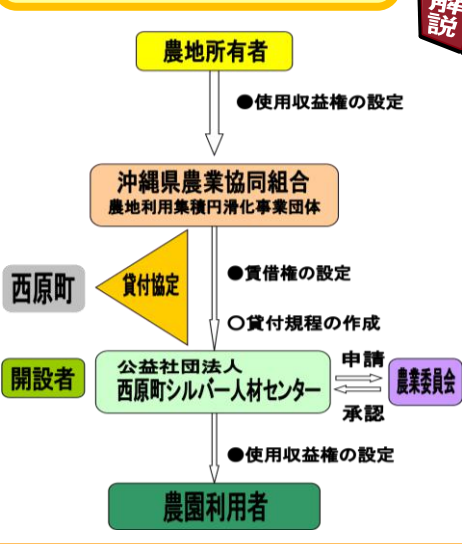
我謝在住の小橋川さん(写真)は、ビニールハウスを500坪と路地栽培2000坪に、インゲン・春菊・玉ねぎなど多くの農作物を栽培、地産地消を推奨し農産物の安全・

特集

～西原町シルバー人材センター耕作放棄地を活用～

『シルバーはい菜農園』収穫楽しみ 利用者交流深める！

特定農地貸付けの仕組み（※参照）



翁長理事長は、地方公共団体及び農業協同組合以外の民間会社や法人など多様なものによる市民農園の開設が可能となったことを受け、平成二十七年十一月十二日、西原町上間町長、沖縄県農業協同組合砂川理事長、西原町シルバー人材センター翁長理事長との三者で**特定貸付農地（※参照）**の適切な管理運営に関して、貸付協定を締結しました。

特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律第三条第一項の規定に基づいた、西原町字小橋川の二千六百八十八㎡（八十三坪）土地に係る特定農地貸付について、平成二十七年十一月二十六日、西原町農業委員会会長の承認を得、事業を本格的に始動しました。

本事業は、シルバー人材センターなど農地を所有していない者が、農地利用集積円滑化団体JAから農地を借り受けて、耕作放棄地再生利用交付金を活用し、地域の高齢者が野菜や花などの栽培を通して、自然に親しむことができ、会員と高齢者が、「はい菜（ハイスイ）」と声を掛け合う交流の場や情報交換の場として、そして老



「島野菜栽培基本講習会」
シルバーはい菜農園利用者
（一般高齢者及び会員）
平成二十八年十月十四日（金）

後の生きがいなど、一つの生活スタイルの改善を目的として開設しています。

「シルバーはい菜農園」の区画は、四十一の区画に整備され、利用面積として、十坪から二十坪に区画割りし、平成二十八年四月一日に供用開始されました。

シルバーはい菜農園の利用者の、ほとんどの方が農業のプロではない皆さんで、始めて土に触れるとあって、土作りから始め、トマト、ナス、オクラ、パパイア、玉ねぎなど、育てる中で利用者同士が試行錯誤する日々を一喜一憂しながらお互いの栽培談義で交流を深め、また朝夕の水遣りや休日は多くの高齢者が集う賑やかな場となっています。

収穫が楽しみで毎日、はい菜農園に通っている利用者は、育てた野菜は食卓を飾り、彩り豊かな料理が並ぶ、ある利用者は「孫達が大喜びで精が出ます」と笑顔が印象的でした。



「野菜づくりの手引き」
農園利用者等に向け、野菜の基本的な栽培方法・栽培時期やセンター製造の堆肥・液肥の活用方についてまとめ有償で提供しています。

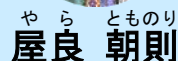


季節ごとに野菜を栽培



「農園」に生まれ変わった「耕作放棄地」

新事務局長就任（平成二十八年七月一日）



会員の知識と経験
が生かされ、働く喜
びと地域社会に貢献
でき、喜びを享受で
きるシルバーを目指
しましょう。

(上原出身 63 歳)

地域から多くの賛同を得る為、町内企業等を訪問し、シルバー事業の公共性・公益性のPR、また寄付金募集の趣旨説明の下、寄付金募集活動を行いました。 ※寄付金総額:183,000 円

就業報告書の提出について



宮平スポーツ・事務用品店
(西原中学校向かい)
西原町字翁長 240-3
☎ 945-4602
※上記へ各自、ご注文
となります。

地域内外へのセンターPRや会員・役職員相互の連帯感の高揚を図る為、活用しています。

当センター「ユニフォーム」の注文のご案内

就業報告書は、正確に記入し、就業終了後、速やかに提出して下さい、

※ 提出が遅れますと、事務処理上、配分金支払いに支障となりますので、就業終了後、単発就業は三日以内、月末就業分については翌月の二日までに提出して下さい。

**「就業報告書」の
提出は、お済みですか？**

[illegible]

会員入会のすすめ

シルバー会員になるには

◆西原町に居住する健康で働く意欲のある概ね60歳以上の方。（女性会員大募集！）

◆入会説明会を受けた方。

※入会説明会は毎月第四金曜日 午後2時～
当センターにて開催しています。

◆お問合せ（※お気軽にお問合せ下さい。）

公益社団法人 西原町シルバー人材センター
☎ 944・1699

「西原町のホームページ」にて検索が可能です。
是非、ご覧ください。

編集後記

リサイクル事業から始まった企画は、新たに展開し「シルバーはい菜農園」の開設という実を結びました。▼農園では様々な作物が実をつけ、収穫された「実り」に季節の移ろいも見ることができます。▼地産地消で安心・安全な食材を取入れ、「よく食べ・よく眠り・よく働く」で、今年も会員の皆様が生き活き健康でありますように。(上原)

町内にお住まいの健康な高齢者の方ならどなたでも！

※詳しくはセンターにお問合わせ下さい。

カラオケ同好会(毎月第一・三土曜開催)

●三線同好会(毎月第二・三木曜開催)

● グラウンドゴルフ大会（毎月第四土曜開催）

● 因基大会(三力月毎 第二土曜日開催)